

発言No. 15

受付 NO. /
令和 7 年 6 月 6 日
3 時 36 分 受付

一 般 質 問 発 言 通 告 書

議席番号 15 番 氏名 岡 本 正 友

答弁を求める者
(口をつける)

市長 教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長
農業委員会会長 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員長

発言項目及び要旨

1 今後の久保田市政の運営について

①先の3月定例会議において4期目の市政運営について言及を差し控えられたが、任期が余すところ4カ月になる。4期目の市政運営への考えを問う。

2 現場とつながる政策対応の必要性について

本年10月に市議会議員の任期満了に伴う選挙が予定されている。

節目にあたり、改めてこれまでの市民の皆さんからいただいたご意見やご要望を受け止め、市政に届けることが私の責務と考える。とりわけ5月15日からの5か所において参加した「地域井戸端会」では、地域に根差した具体的な声を多数いただいた。加えて日々の議員活動の中でも現場からの相談が寄せられている。

本定例会議では、そうした市民の声に真正面から向き合い、7項目にわたって現状の課題を示すとともに、今後の対応や改善策について問う。

(1) 三隅地区4漁港の水産業の活性化について

後継者不足や水揚げ量の減少などにより閑散する漁港を憂う地区住民から、漁業者の移住定住施策を求める意見をいただいている。

- ① 市としての水産業振興計画の現状と今後の戦略を問う。
- ② 漁港間の連携の現状について問う。
- ③ 加工業・流通分野への支援策を問う。
- ④ 漁業者への移住定住支援についての考えを問う。

(2) 特定外来種「オオキンケイギク」の除去対策について

旭町和田まちづくりセンターでの「地域井戸端会」で県道沿いや空き地に繁殖する外来機種「オオキンケイギク」によって、在来種を駆逐する恐れがあることから、環境省でも駆除を推奨している状況があり、その対応を求められた。

- ① 市内の道路添いや河川敷等における「オオキンケイギク」の繁殖状況を問う。
- ② 市民からの通報や苦情の件数を問う。
- ③ 今後の駆除対策への考えを問う。

(3)ダム施設の観光資源化について

石見まちづくりセンターでの「地域井戸端会」において、浜田・三隅・周布など市内にダムは複数あるが観光活用は限定的であり、その対応について要望を受けた。

- ① これまでに浜田市議会において提案されてきた記憶がある。検討状況を問う。
- ② 「ダムカード」や「ダム周辺散策」など活用した観光施策の検討余地はあるかを問う。

(4)浜田城址の眺望確保のための樹木伐採について

石見まちづくりセンターでの「地域井戸端会」において、浜田城址が眺望スポットとして期待されるが、巨木化した樹木が妨げとなっているとの声があった。県の管理下にあると聞くが以下、その対応について伺う。

- ① これまで、安来市の「月山富田城址」の観光スポットとして樹木の伐採の整備状況について報道されている。その認識について問う。
- ② 眺望確保の観点から定期的な伐採や整備計画を策定する考えを問う。

(5)漁業者の廃業に伴う廃船の処理・放置船対策について

地域住民より、港に廃船が放置されることにより、景観や安全上の課題をあげてその対策を求められている。

- ① 市内の漁港における廃船の数や状態を問う。
- ② 廃船が放置される事による環境や景観への影響を問う。
- ③ 対策についての考えを問う。

(6)漁港整備に伴う公園施設の復旧について

これまでに浜田漁港整備から、その周辺に公園やトイレが整備されている。公園内に設置されていた東屋や時計台など経年の台風や劣化より撤去されたままの状況から、市民より復旧を求める要望が寄せられた。

- ① 破損した公園施設(東屋、時計台など)について認識を問う。
- ② 破損後の対応状況と未復旧の理由を問う。
- ③ 復旧への対策について問う。

(7)劣化した観光看板の修繕について

田町の鏡山入口に設置された観光看板が、色あせや文字の消失により、観光案内機能を果たしていない状況に市民から改修を求める要望を聞いている。

- ① 全市の観光看板の把握状況を問う。
- ② 看板の点検の実施と修繕計画を問う。